

On-Lap ノート型モニター各部の説明	ノート PC 以外に使う場合
<p>図: On-Lap の正面</p> <p>図: On-Lap の背面</p> <p>図: USB 電源付きのデジタル信号(DVI)ケーブル、USB 給電付きのアナログ信号(VGA)ケーブル、ホルダーの正面と背面</p>	<p>On-Lap は HDCP 対応なので、DVI や HDMI (デジタル信号) 出力があるデジタルカメラ、メディアプレーヤー、スマートフォン、ゲーム機等に On-Lap を利用することもできます。</p> <p>注意: 実際の表示の効果について、出力信号のフォーマットや操作方式が違うことで、必ず On-Lap のモニターにフルスクリーンで表示することができるには限らないこと、予めご了承ください。</p>

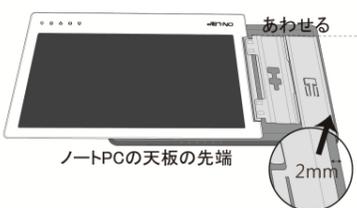
注意			
<p>※机から落下することを避けるため、ノート PC を机の端に置かないでください。</p>	<p>※机から落下することを避けるため、ノート PC を机の端に置かないでください。</p>	<p>※取り外す時に、ケーブル自体をつかんで取り外さないでください。ケーブル破損の原因となります。</p>	<p>※指でケーブルの末端を動かして、取り外してください。</p>
<p>※ノート PC と On-Lap モニターが倒れる原因となるので、傾けている机の上に置かないでください。ノート PC が倒れる原因となるので、On-Lap を 0 度から 90 度まで引き出して使うことをやめてください。</p> <p>※本製品は倒れたり落下したりすることで、重大なダメージが発生する恐れがあるため、進行中の車内等でのご使用を避けてください。</p> <p>※本製品は倒れたり落下したりすることで、重大なダメージが発生する恐れがあるため、壁、ドア、看板、お風呂、天井等(不安定な場所)でのご使用を避けてください。</p> <p>※On-Lap を右回ってから、ノート PC の天板と一緒に開いてください。机上の他のものにぶつからないように扱ってください。</p> <p>※On-Lap を持ち運ぶ時、保護するバッグに入れて持ち運んでください。モニターの破損の原因となるので、バッグにある他のものにぶつからないように扱ってください。</p> <p>※On-Lap はデジタルビデオ信号(DVI)のみに対応するが、HDMI インターフェースは完全に対応することではなくて、且つスピーカーが内蔵してないため、音が出ません。On-Lap は HDCP 対応です。</p> <p>※本製品は防水製品ではないため、水場や水に近いところでのご使用を避けてください。本製品の筐体の穴や隙間に異物を差し入れることをしないでください。</p> <p>※クイックボタンの部分は静電容量方式タッチパネル(Capacitive touchpad)なので、軽くタッチすれば、センサーできます。強く力を入れて押すことや急に何回も押すことを避けてください。急に何回も押すことは、反応に間に合わない原因となります。継続的に調整する場合、タッチパネルを押し続ければ、自動的に継続的な調整ができます。</p> <p>※On-Lap のマニュアルをダウンロードするなら、www.gechic.com までご参照ください。</p> <p>※お問い合わせ: sales@gechic.com</p>			

設置の説明—横表示モード					
<p>1 USB 給電付きの信号ケーブルの接続</p> <p>HDMI ポート出力の場合、USB 給電付のデジタル信号(DVI)ケーブルを使ってください。D-Sub (VGA)ポート出力の場合、USB 給電付のアナログ信号(VGA)ケーブルを使ってください。Mini-DP ポート出力の場合、Mini DisplayPort ケーブルを使ってください。</p> <p>On-Lap のほぞを電源及び信号端末のほぞ穴に差し込んで合わせて、しっかり電源及び信号入力ポートに差し込んでください。</p> <p>【注意: ほぞはほぞ穴に差し込んで合わせないと、端末の破損の原因となります。電源及び信号の出力端末を On-Lap の縁に合わせて、しっかり差し込んでください。出力端末が On-Lap の縁より出してしまうと、差し込む調子が悪くて、On-Lap が動作しない原因となります。】</p>	<p>1-1 On-Lap のほぞを電源及び信号端末のほぞ穴に差し込んで合わせる。</p>	<p>2 スタンドブリックを使う</p> <p>小さい開口部を使って、On-Lap の筐体の左右両側にスタンドを掛けてください。ボタンやコネクタケーブルのところに避けてください。</p> <p>スタンドの上下移動させることで、閲覧の角度が調整できる。</p>	<p>3 ノート PC に On-Lap を設置する</p> <p>USB 電源端末を USB ポートに接続して、デジタル信号(DVI)の端末をノート PC の HDMI ポートに接続してください。</p>	<p>4 表示の設定をする</p> <p>(マニュアルの第三章第二節をご参照ください。)ノート PC をオンしてから、コントロールパネルをクリックして、モニタの表示設定をしてください。</p> <p>Windows 7 の場合、</p> <p>ディスプレイ(S): 2. DVI LCD (デジタル) か 2. VGA (アナログ) を選択</p> <p>→ 解像度(R): 1366x768 (推奨)</p> <p>→ 向き(O): 横</p> <p>→ 複数のディスプレイ(M): 表示画面を拡張する。②の画面を①の画面の右にドラッグしておいてください。</p>	<p>5 On-Lap の起動について</p> <p>On-Lap を起動する: を押してください。輝度の調整: を押すと、輝度を上げさせるが、 を押すと、輝度を落とせます。</p> <p>※ノートパソコンが『表示画面を複製する』や『表示画面を拡張する』等の選択肢がない場合、下記の原因となる。</p> <p>A. グラフィックカードの制限がある。</p> <p>B. ノートパソコンが Power-saving モードの状態、グラフィックカードが制限される。</p> <p>C. グラフィックカードのドライババージョンをアップグレードする必要がある。</p> <p>技術的なサポートをもらうようにノートパソコンやグラフィックカードのメーカーにお問い合わせください。</p>

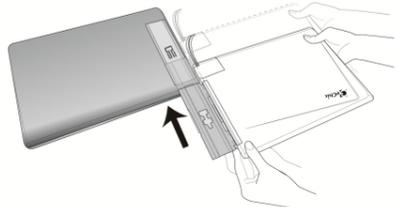
設置の説明—縦表示モード				
<p>1 USB 給電付きの信号ケーブルの接続</p> <p>HDMI ポート出力の場合、USB 給電付のデジタル信号(DVI)ケーブルを使ってください。D-Sub (VGA)ポート出力の場合、USB 給電付のアナログ信号(VGA)ケーブルを使ってください。Mini-DP ポート出力の場合、Mini DisplayPort ケーブルを使ってください。</p> <p>On-Lap のほぞを電源及び信号端末のほぞ穴に差し込んで合わせて、しっかり電源及び信号入力ポートに差し込んでください。</p> <p>【注意: ほぞはほぞ穴に差し込んで合わせないと、端末の破損の原因となります。電源及び信号の出力端末を On-Lap の縁に合わせて、しっかり差し込んでください。出力端末が On-Lap の縁より出してしまうと、差し込む調子が悪くて、On-Lap が動作しない原因となります。】</p> <p>”設置の説明—横表示モード1-1”の図をご参照ください。</p>	<p>2 スタンドブリックを使う</p> <p>小さい開口部を使って、On-Lap の筐体の左右両側にスタンドを掛けてください。ボタンやコネクタケーブルのところに避けてください。スタンドの上下移動させることで、閲覧の角度が調整できる。</p>	<p>3 ノート PC に On-Lap を設置する</p> <p>USB 電源端末を USB ポートに接続して、デジタル信号(DVI)の端末をノート PC の HDMI ポートに接続してください。</p> <p>注意: 左から見るほうは視角がよい。右から見るほうは視角がよくない。</p>	<p>4 表示の設定をする。</p> <p>(マニュアルの第三章第二節をご参照ください。)ノート PC をオンしてから、コントロールパネルをクリックして、モニタの表示設定をしてください。</p> <p>Windows 7 の場合、</p> <p>ディスプレイ(S): 2. DVI LCD (デジタル) か 2. VGA (アナログ) を選択</p> <p>→ 解像度(R): 1366x768 (推奨)</p> <p>→ 向き(O): 縦</p> <p>→ 複数のディスプレイ(M): 表示画面を拡張する。</p> <p>②の画面を①の画面の右にドラッグしておいてください。</p>	<p>5 On-Lap の起動について。</p> <p>On-Lap を起動する: を押してください。輝度の調整: を押すと、輝度を上げさせるが、 を押すと、輝度を落とせます。</p> <p>※ノートパソコンが『向き(O): 縦』(向きの変更)等の選択肢がない場合、下記の原因となる。</p> <p>A. グラフィックカードの制限がある。</p> <p>B. グラフィックカードのドライババージョンをアップグレードする必要がある。</p> <p>技術的なサポートをもらうようにノートパソコンやグラフィックカードのメーカーにお問い合わせください。</p>

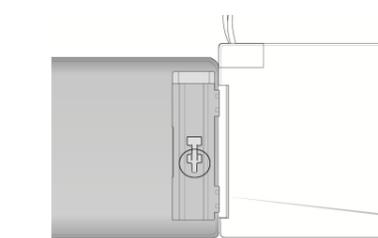
設置の説明—デュアルモニターモード

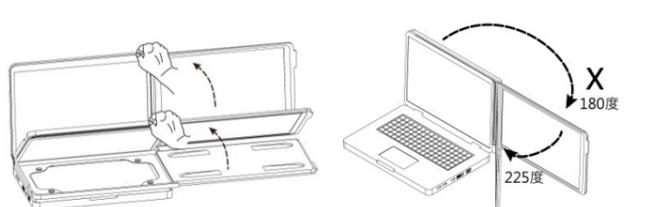
1 ノート PC の天板にホルダーを装置する
 【注意:この応用モードは、ウルトラブック(Ultrabook)及び On-Lap より小さいノート PC には適用しません。】
 ヒンジ付きプレート を 180 度まで開いて、On-Lap をノート PC の天板に置いてください。次の図のように、ホルダーを両面テープで天板に貼り付けてください。
 注意:
 A. ホルダーはノート PC の縁より 2mm の距離を保ってください。
 B. On-Lap のモニターを天板の先端にあわせてください。
 C. ホルダーとヒンジ付きプレートの方向を一致させてください。
 D. 天板にテクスチャがある系のノートの場合、両面テープの数を増やして使ってください。粘着度を強めるため、両面テープを張りたら、2時間以上の静置をしてから、On-Lap を装置してください。

1-1 ノート PC の天板にホルダーを装置する時。

 注意:ホルダーの方向が違うことは、On-Lap ノート型モニターの方向が違う原因となります。お気をお付けください。

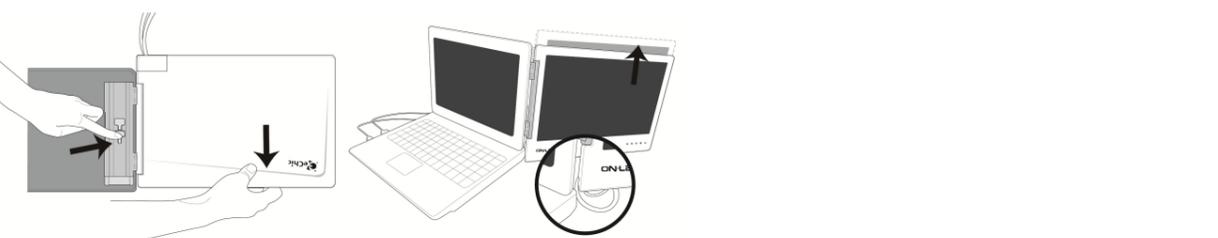
2 USB 給電付きの信号ケーブルの接続
 HDMIポート出力の場合、USB 給電付のデジタル信号 (DVI) ケーブルを使ってください。D-Sub (VGA) ポート出力の場合、USB 給電付のアナログ信号 (VGA) ケーブルを使ってください。Mini-DP ポート出力の場合、Mini DisplayPort ケーブルを使ってください。
 On-Lap のほぞを電源及び信号端末のほぞ穴に差し込んで合わせて、しっかり電源及び信号入力ポートに差し込んでください。
 【注意:ほぞはほぞ穴に差し込んで合わせないと、端末の破損の原因となります。電源及び信号の出力端末を On-Lap の縁に合わせて、しっかり差し込んでください。出力端末が On-Lap の縁より出ると、差し込む調子が悪くて、On-Lap が動作しない原因となります。】
 ”設置の説明—横表示モード1-1“の図をご参照ください。

3 ノート PC に On-Lap を設置する
 図のように、On-Lap のヒンジ付きプレートをホルダーに設置してください。


3-1 ポジションクリップが第一のポジションホールに設置する

 ノートPCの天板の先端

3-2
 On-Lap を右回って、ノート PC の天板を一直線にしてください。図のようにノート PC の天板と On-Lap を一緒に開いてください。
 On-Lap のディスプレイを 180 度から 225 度まで開いてください。


3-3 ノート PC に On-Lap を設置する
 図のように、USB 電源端末を USB ポートに接続して、デジタル信号 (DVI) の端末をノート PC の HDMI ポートに接続してください。[USB 給電付きのアナログ信号 (VGA) ケーブルを使う場合、ノート PC の D-Sub (VGA) ポートに接続します。]ケーブルタイでケーブルを片付けてください。


3-4 On-Lap の位置調整について
 左の図のように、ポジションクリップを押しながら、第一のポジションホールから第二のポジションホールまで移動させることによって、On-Lap の位置を調整することができます。
 ポジションクリップを第一のポジションホールから第二のポジションホールまで移動させれば、もっとモニターの角度を設置することができます。
注意:ご使用のノート PC が On-Lap より小さい場合、のモニターを手前に引き出す時に、下図のようにケーブルと干渉することであれば、上述のように位置を調整してください。


5 表示の設定をする
 (マニュアルの第三章第二節をご参照ください。)ノート PC をオンしてから、コントロールパネルをクリックして、モニターの表示設定をしてください。
 Windows 7 の場合、
 ディスプレイ(S): 2. DVI LCD (デジタル)か 2. VGA (アナログ)を選択
 →解像度 (R): 1366x768 (推奨)
 →向き (O): 横
 →複数のディスプレイ (M): 表示画面を拡張する。
 ②の画面を①の画面の右にドラッグしておいてください。



5-2 On-Lap の取り外しについて
 図のように、On-Lap を右回って、ポジションクリップを押してから、On-Lap をホルダーより手前へ取り外してください。
